坂下南小学校
学校だより
NO. 130
R7. 5. 26
（文責:校長 菅家 篤）

みなみの風

ドリーム＆チャレンジ！ ～あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん～

「はっぴょう」の力を高めるために

子どもたちの「はっぴょう」の力（筋道立てて伝える力）を高めるために、どのような伝え方が分かりやすいのかを、授業で具体的に指導していきます。

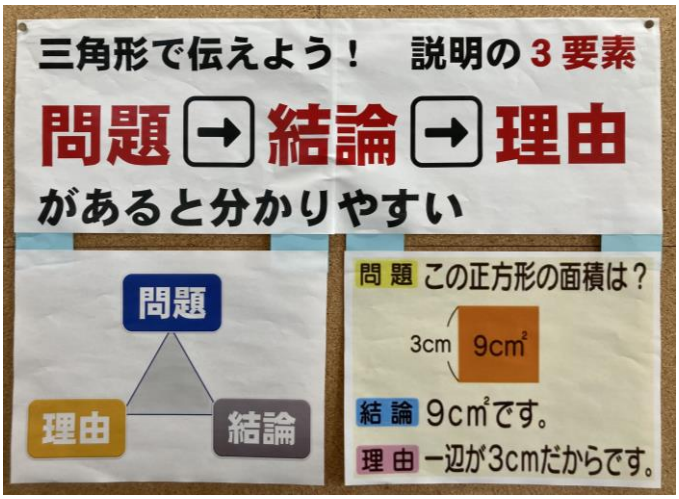
《下学年（1～3年生）の場合》

自分の考え（結論） → **「なぜかというと」（理由）**

まず、自分の考えを述べて、その次に、そう考えた理由を述べるようにさせます。
「わたしは〇〇だと思います」「なぜかというと、■■だからです」という伝え方です。

《上学年（4～6年生）の場合》

問題 → **結論** → **理由**



自分の考えを述べるときには「問題」「結論」「理由」の三つの要素が揃っていると伝わりやすくなります。

例えば、左に示したように、算数で習う正方形の面積の計算の説明にも三つの要素が入っています。

「問題　この正方形の面積は？」
「結論　９平方センチメートルです」
「理由　一辺が3cm だからです」
という具合です。

これは「論理的な説明」の初歩となる基本形です。この基本を身に付けさせ、さらに論理的で説得力のある伝え方（「三角ロジック」など）も指導していきたいと考えています。

◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆◇◇◆

英語暗唱「ヒール・ザ・ワールド」

４年生が合格！

先週木曜日、暗唱チャレンジの英語課題「ヒール・ザ・ワールド」に２名の４年生が挑戦し、見事合格しました。（右写真）

二人に共通していたのは、合格に至るまで家族の協力があったことです。お母さんと一緒に歌って練習したり、お風呂でも練習できるように課題の紙をラミネートしたりなど、色々なサポートをしてもらったそうです。おうちの方のご協力に感謝いたします。